

「21 世紀スポーツ科学研究セミナー；世界で活躍する若手スポーツ科学研究者からの発信」の開催について（ご案内）

健康・スポーツ科学関連分野では、研究対象の多様化と研究方法の細分化が進み、数多くの優れた若手研究者が輩出されつつあります。その一方で、各領域を統合する必要性も生じてきております。そこで、これまでの健康・スポーツ科学にアイデンティティをおきながら、国際的にも最先端の研究を行っている若手研究者によるセミナーを開催します。

1. 主催 日本学術会議 健康・生活科学委員会 健康・スポーツ科学分科会
共催；日本トレーニング科学会、日本体力医学会、早稲田大学スポーツ科学学術院
後援；日本医歯薬アカデミー、日本スキー学会、日本健康科学学会、スポーツ史学会、日本体育学会

2. 日時 平成 19 年 12 月 22 日（土）13：00－17:30

3. 会場 早稲田大学 14 号館 101 教室（西早稲田キャンパス）

4. プログラム

13:00 開会の挨拶

福永哲夫（健康・生活科学委員会健康・スポーツ科学委員会副委員長）

13:15-14:15 基調講演；若手研究者へのメッセージ；安全の科学から

唐木英明（日本学術会議第二部（生命科学）部長）

14:15- コーヒーブレイク

14:30-17:30 若手研究者からの報告

1. 田内健二（早稲田大学）：**投運動における反動動作の効果とそのメカニズム**

2. 久保啓太郎（東京大学）：**ヒト生体における腱の役割と可塑性**

3. 鈴木康史（奈良女子大学）：**身体文化学という新しい試み**

4. 後藤一成（日本学術振興会特別研究員）

：代謝・内分泌応答からみた合理的な運動・トレーニング処方

5. 橋本健志（カリフォルニア大）：**乳酸に対する骨格筋細胞の応答**

17：30 閉会の挨拶 吉岡利忠（弘前学院大学、日本学術会議連携会員）

参加費無料

問い合わせ先

早稲田大学スポーツ科学学術院 福永研究室

電話 04-2947-6783

e-mail megumi@aoni.waseda.jp

日本学術会議

21世紀健康・スポーツ科学セミナー

世界で活躍する 若手スポーツ科学研究者からの発信

基調講演：若手研究者へのメッセージ 安全の科学から

唐木英明（日本学術会議第二部（生命科学）部長、東京大学名誉教授）

田内 健二（早稲田大学）

投運動における反動動作の効果とそのメカニズム

久保啓太郎（東京大学）

ヒト生体における腱の役割と可塑性

鈴木 康史（奈良女子大学）

身体文化学という新しい試み

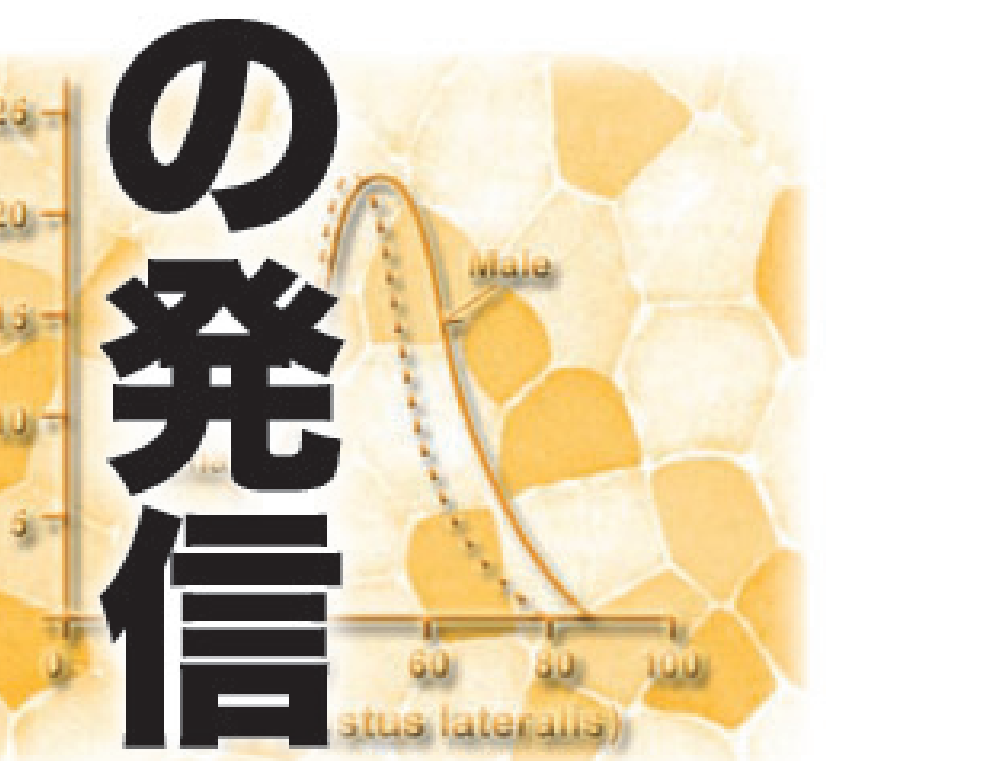
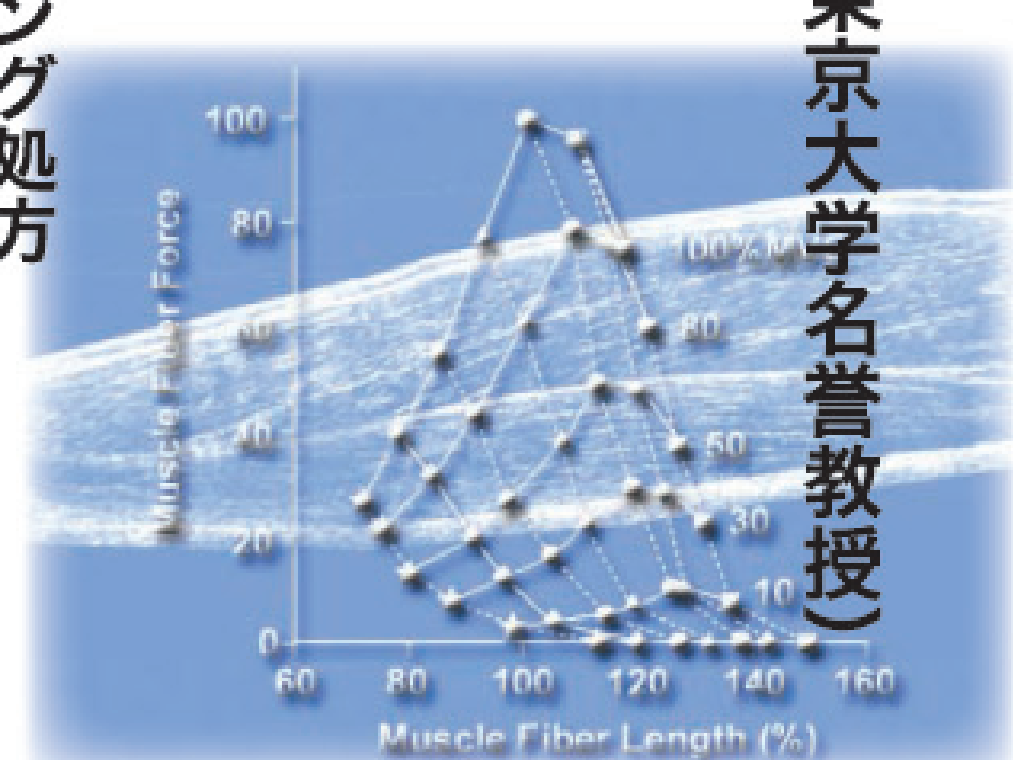
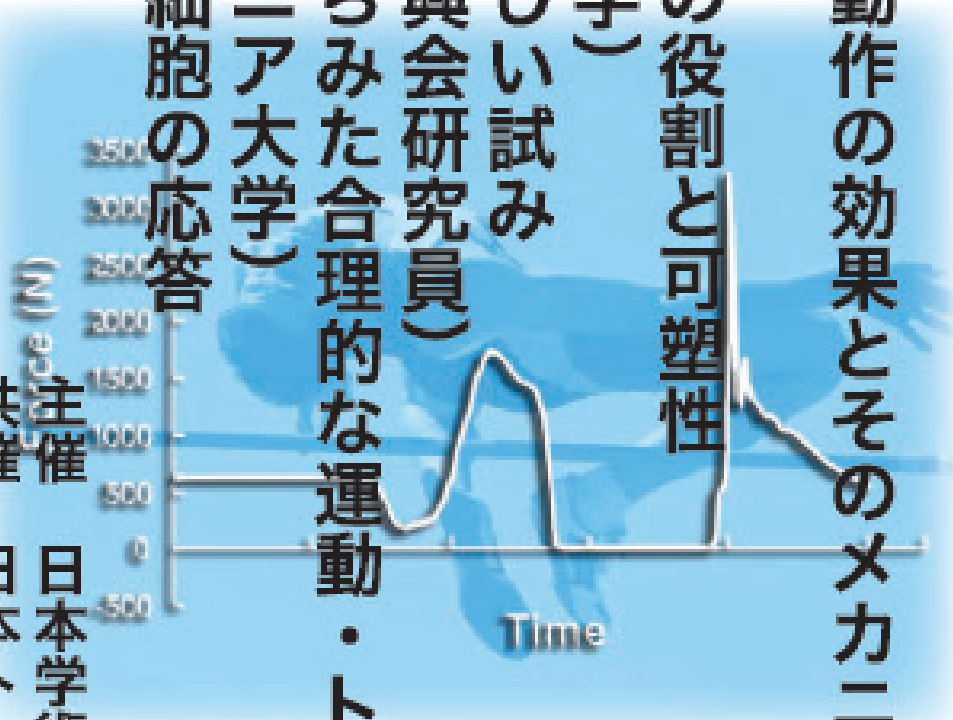
後藤 一成（日本学術振興会研究員）

代謝・内分泌応答からみた合理的な運動・トレーニング処方

橋本 健志（カリフォルニア大学）

乳酸に対する骨格筋細胞の応答

日時 ◎ 平成19年12月22日（土） 13時～19時30分
場所 ◎ 早稲田大学西早稲田キャンパス14号館101教室



主催 日本学術会議 健康・生活科学委員会 健康・スポーツ科学分科会
共催 日本トレーニング科学会 日本体力医学会
後援 早稲田大学スポーツ科学学術院
日本医歯薬アカデミー 日本スキー学会 日本健康科学学会

お問い合わせ先
早稲田大学スポーツ科学学術院 福永研究室 担当者：太田めぐみ
megumi@aoni.waseda.jp 電話番号 04-2947-6783